



令和 3 年度 社会福祉法人東京優貴会

事業報告

## 目次

- 1 : 総評報告
- 2 : 理事会・評議員会の開催
- 3 : 事業別利用状況（特養・短期・通所・軽費・託児所）
- 4 : 職員状況並びに職員活動
- 5 : 各種イベント
- 6 : 第三者評価（利用者調査）結果報告
- 7 : 事故報告
- 8 : 苦情及び公表
- 9 : 地域交流活動

## 総評報告

令和3年度も、新型コロナウイルスとの闘いの1年になりました。昨年4月以降も、緊急事態宣言並びに蔓延防止が発令され、年明け早々の第6波は最高の感染拡大となり、区内高齢者施設だけで利用者・職員で1000人以上の感染者が発生し、死亡者も発生しました。前年度に引き続き、直接面会の中止と職員以外の外部者の入苑を禁止し、感染対策を重視する事に心掛けました。

令和3年度はワクチン接種が始まり、数名を除き利用者・職員ともに5月～6月にかけて1回目2回目の接種を、12月～1月にかけて3回目の接種を、区内で一早く対応できたことも影響し、職員数名の家族内感染以外、入居者から感染者を発生させなかったことは、職員のみならずご家族のご協力のお陰だと思っています。

GW後は多少の拡大もあり、区内高齢者施設ではクラスターが発生した施設もあります。まだまだ気が抜けない状態で、5月下旬になっても感染状況は横ばいで推移しています。

現在の感染対策としては、都から週1回の唾液PCR検査と、5月より週1回の抗原検査キットの配布があり、職員は週2回PCR・抗原検査を交互に行い、施設内にウイルスを入れない対策を行っています。その他関連医療機関から感染委員長をお招きし、職員全員が防護服の着脱・手指消毒の訓練、ゾーニングの確認等を行いました。他、職員全員に手指消毒剤を常備させ手指消毒の徹底を図っています。「ワンケアワンプッシュ」の理念のもと、今後も気を緩めることなく感染対策に着手していこうと思います。

収支状況においては、令和2年度に比べ特養の稼働率が2%強低下、ショート・デイサービスは大きく稼働率が上昇しショートはコロナ前に戻りました。デイサービスは、もう少しでコロナ前に近づけそうです。稼働率の回復と同時に、収支状況も改善してきたと考えます。しかし、人件費では派遣職員費が前年度を大きく上回り、常勤者は減少し、昨今の人手不足の現状は大きな変わりなく年々悪化している状態です。令和4年度も引き続き大きな課題になりそうです。

詳しい収支の状況は決算書の説明でご理解いただけたと思いますが、コロナ禍並びに人手不足の中、職員皆が頑張った結果ではないかと考えます。

各部署目標・事故報告もコロナ禍・人手不足のなか掲げた目標に向かい業務を遂行できましたし特別大きな事故もなく乗り切れたと思います。各種イベント・ボランティア活動は自粛で、Zoomの活用等工夫しながら取り組みましたが、沢山は出来ませんでした。コロナの収束が確認できれば、積極的に取り組んでいきたいと思っています。

最後に地域貢献における活動においても、自治会等との防災会議も自粛し積極的な活動は出来ませんでした。施設周辺の清掃を定期的に職員で取り組んだ事は地味な活動ではありますが良かったと思っています。今後も可能な限り取り組んでいこうと思っています。

## 事業報告要旨

### 2. 理事会・評議員会の開催

開催年月	審議内容
令和3年6月3日 令和3年度 第1回 理事会	<ul style="list-style-type: none"><li>・理事長及び常務理事の業務執行報告</li><li>・令和2年度 事業報告</li><li>・令和元年度 決算報告</li><li>・新理事・新監事の推薦</li><li>・新評議員の推薦</li><li>・令和3年度第1回評議員会招集</li><li>・その他</li></ul>
令和3年6月18日 令和3年度 第1回 評議員会	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和2年度 事業報告</li><li>・令和2年度 決算報告</li><li>・新理事・新監事の選任</li><li>・その他</li></ul>
令和3年6月21日 令和3年度 第2回 理事会	<ul style="list-style-type: none"><li>・新理事長・新常務理事の選任</li><li>・就業規則変更</li></ul>
令和3年9月3日 令和3年度 第3回 理事会 ( 省略 )	<ul style="list-style-type: none"><li>・就業規則変更 (配置医の労働時間等) (感染予防及び新型コロナウイルスに関する就業禁止)</li></ul>
令和3年12月3日 令和3年度 第4回 理事会	<ul style="list-style-type: none"><li>・理事長及び常務理事の業務執行報告</li><li>・運営規程変更</li><li>・その他</li></ul>
令和4年3月11日 令和3年度 第5回 理事会	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和3年度 補正予算 (案)</li><li>・令和4年度 事業計画 (案)</li><li>・令和4年度 予算 (案)</li><li>・契約更新 (年間1,000万円超え)</li><li>・各種規程変更 (就業規則・理事規程)</li><li>・令和3年度 第2回評議員会招集</li><li>・その他</li></ul>
令和4年3月25日 令和3年度 第2回 評議員会	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和3年度 補正予算</li><li>・令和4年度 事業計画</li><li>・令和4年度 予算</li><li>・その他</li></ul>

### 3.事業別利用状況

#### 【 介護老人福祉施設 】

##### 利用状況

要介護度	令和2年度（4月～3月）		令和3年度（4月～3月）	
	年間延べ利用者数（人）	構成比（%）	1日当り利用者数（人）	構成比（%）
1	365	0.87	342	0.84
2	703	1.69	354	0.87
3	6,094	14.66	6,421	15.80
4	20,457	49.20	19,981	49.16
5	13,961	33.58	13,544	33.33
合計	41,580	100.00	40,642	100.00
利用率（%）	94.92（前年度 94.70）		92.80	

##### 介護度別人数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
令和2年度	1	2	18	69	53	143	4.1
令和3年度	1	1	19	77	47	145	4.2

##### 入居の状況

	入居前生活場所						合計
	自宅	病院	老健	グループホーム	有料	特養	
令和2年度	5	7	4	2	3	2	23
令和3年度	4	11	8	0	6	0	29

##### 退去の状況

	退去理由					合計
	家庭復帰	長期入院	施設変更	死亡	その他	
令和2年度	0	4	4	18	0	26
令和3年度	0	10	0	20	0	30

##### 新規入居申込状況

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和2年度	0	0	3	12	8	23
令和3年度	0	0	11	10	4	25

##### 新規入居申込住居および男女別内訳

	江戸川区内		区外		他県		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
令和2年度	6	16	0	1	0	0	23
令和3年度	11	14	0	0	0	0	25

【 短期入所生活介護 】

年間利用状況

要介護度	令和2年度（4月～3月）		令和3年度（4月～3月）	
	利用者数（人）	構成比（%）	利用者数（人）	構成比（%）
1	421	14.10	440	12.74
2	537	17.98	833	24.12
3	591	19.79	810	23.46
4	688	23.04	748	21.66
5	749	25.08	622	18.01
合計	2,986	99.99	3,453	99.99
利用率（%）	68.17（前年度 82.85）		78.84	

月別・介護度別利用者人数（延べ人数）

令和2年度	要介護1 (要支援含)	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	月合計人数
4月	61	16	48	82	81	288
5月	44	0	20	92	52	208
6月	37	10	11	62	69	189
7月	18	43	50	57	81	249
8月	17	39	62	58	80	256
9月	26	47	61	43	60	237
10月	38	78	81	34	65	296
11月	26	58	83	39	53	235
12月	37	75	46	45	51	254
1月	55	57	50	48	66	276
2月	22	61	50	52	42	227
3月	40	53	29	76	49	247

令和3年度	要介護1 (要支援含)	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	月合計人数
4月	41	40	46	67	36	230
5月	32	66	64	57	42	261
6月	34	63	54	69	95	315
7月	49	53	56	82	55	295
8月	39	47	61	74	45	266
9月	27	67	39	86	29	248
10月	37	70	48	50	59	264
11月	30	79	77	56	61	303
12月	52	70	66	49	66	303
1月	19	105	87	44	53	308
2月	44	77	77	53	41	292
3月	36	96	135	61	40	368

年間利用数

	利用者 延べ人数	営業日数	1日平均 利用者数	利用率	平均 介護度	送迎回数
令和2年度	2,986	265	8.18	68.17	3.0	692
令和3年度	3,453	365	9.46	78.84	2.9	1,046

【 通所介護 】

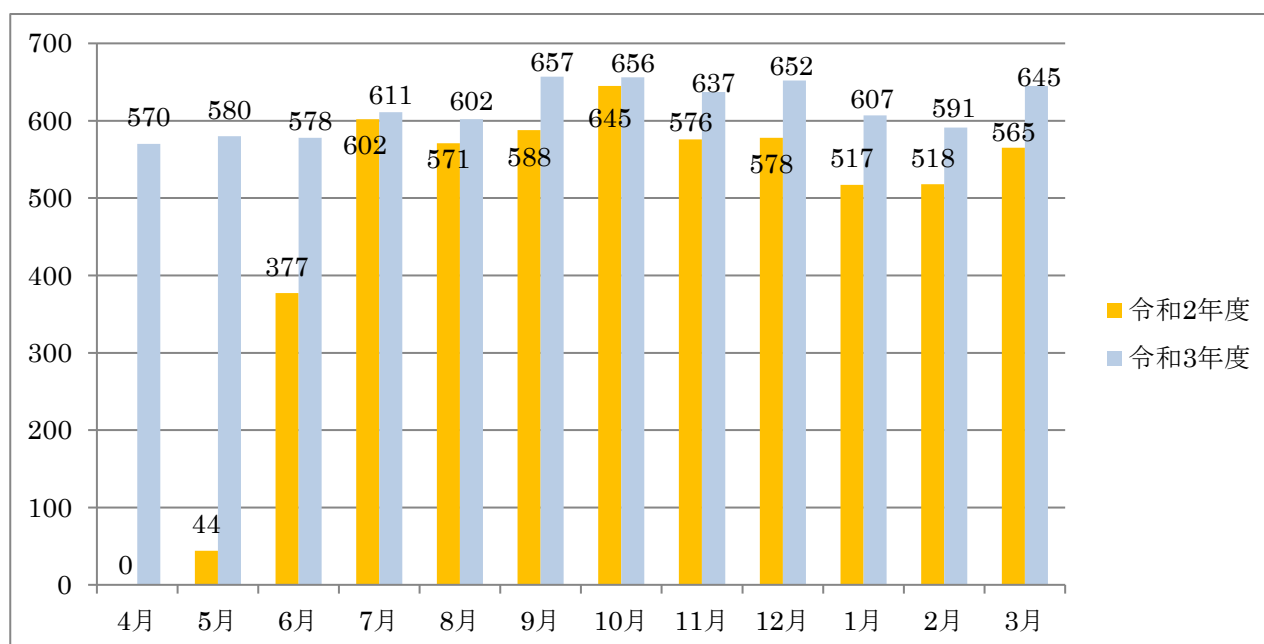
利用状況

要介護度	令和2年度 (4月～3月)		令和3年度 (4月～3月)	
	年間延べ 利用者数 (人)	構成比 (%)	年間延べ 利用者数 (人)	構成比 (%)
1	1,635	29.29	1,877	25.41
2	1,927	34.53	2,410	32.63
3	765	13.71	1,363	18.45
4	964	17.27	1,313	17.78
5	290	5.20	423	5.73
合計	5,581	100	7,386	100
利用率 (%)	54.73 (前年度 75.22)		72.20	

利用者人数 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	0	44	377	602	571	588	645	576	578	517	518	565	5,581
令和3年度	570	580	578	611	602	657	656	637	652	607	591	645	7,386

通所 利用者人数 (延べ人数)







令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
段階1	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
段階4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

入退院人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	1
令和3年度	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

居宅サービス利用（実人数）

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問診療	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通所リ・介	0	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	16

【 事業所内託児所 】

月別稼働日数・乳幼児数・月平均

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
稼働日数	21	20	21	21	21	20	21	20	21	20	19	21	
利用人数	61	60	56	70	54	60	59	57	52	50	58	88	
内訳	0歳	12	6	5	18	17	16	18	17	14	15	12	33
	1歳	13	14	16	15	0	2	1	0	2	0	16	20
	2歳	24	23	30	31	31	35	32	32	29	26	25	30
	3歳	1	2	2	3	1	3	4	3	2	4	1	2
	4歳以上	11	15	3	3	5	4	4	5	5	5	4	3
平均人数	3.0	2.8	2.8	3.3	2.5	3.0	2.8	2.8	2.4	2.5	3.0	4.1	

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稼働日数	20	21	20	21	20	20	21	20	21	20	19	21
利用人数	40	25	15	19	16	15	26	37	40	44	47	41
内訳	0歳	0	0	0	0	0	8	10	11	9	11	15
	1歳	18	7	0	3	0	0	12	18	18	26	15
	2歳	20	17	14	15	16	12	18	13	8	14	10
	3歳	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	0
	4歳以上	2	1	1	1	0	1	0	2	3	3	1
平均人数	2	1.1	0.7	0.9	0.8	0.7	1.2	1.8	1.9	2.2	2.4	1.9

令和3年度 託児所年間行事

4月	身体測定・避難訓練（火災）
5月	身体測定・避難訓練（防犯）・子供の日
6月	身体測定・避難訓練（地震・事故緊急時対応）・お誕生日会
7月	プール開き・七夕まつり・身体測定・避難訓練（火災）
8月	健康診断・身体測定・避難訓練（風水害）・ミニ室内夏まつり
9月	身体測定・避難訓練（総合）
10月	ハロウィン・身体測定・避難訓練（防犯戸外）
11月	七五三・身体測定・避難訓練（地震午睡時）
12月	クリスマス会・お誕生日会・身体測定・避難訓練（引渡し訓練）
1月	身体測定・避難訓練（地震戸外）
2月	節分・身体測定・避難訓練（火災）
3月	ひな祭り会・お別れ会・身体測定・避難訓練（地震後津波）

4. 職員状況並びに職員活動

【 介護職員・看護職員の配置状況（令和4年3月31日時点）】

< 職員配置状況 >

		特養	ショート	デイサービス	都市型軽費
介護職員	常勤	25	3	6	3
	非常勤	24(17.5)	2(1.6)	1(0.8)	2(1.5)
看護職員	常勤	2		2(1.1)	
	非常勤	5(3.9)			
生活相談員	常勤	1		1	
介護支援専門員	常勤	2			
管理栄養士	常勤	1.5			
機能訓練指導員	常勤	1		2	
	非常勤			0	
保育士	常勤	2			
事務員	常勤	3			
洗濯業務	非常勤	2(0.4)			

【 令和3年度 介護・看護職員入退職状況 】

[ 介護職員 ]

常勤 : 入職者 6名 退職者 7名  
 (うち介福 3名) (うち介福 4名)

非常勤 : 入職者 5名 退職者 4名  
 (うち介福 3名) (うち介福 3名)

派遣 : 入職者 12名 退職者 12名

[ 看護職員 ]

常勤 : 入職者 1名 退職者 0名

非常勤 : 入職者 0名 退職者 1名

派遣 : 入職者 5名 退職者 6名

【 職員研修状況実績（令和3年4月～令和4年3月） 】

	研修内容	講師
4月	施設理念	施設長
5月	リスク(事故報告)	リスク委員会
6月	栄養(経口・食形態について)	栄養委員会
7月	排泄(排便コントロール・排泄評価について)	排泄委員会
8月	権利擁護・認知症について	高齢者虐待防止委員会
9月	感染対策(インフルエンザ)	感染委員会
10月	腰痛予防 看取り	リハビリ 教員委員会
11月	防災訓練・災害対応 (止水板設置・地震・津波)	防災員会
12月	感染対策(嘔吐処理・ノロウイルス他)	感染委員会
1月	褥瘡予防	褥瘡委員会
2月	権利擁護・認知症(虐待・身体拘束・プライ バシー保護について)	高齢者虐待防止委員
3月	リスク 看取り	リスク委員会 教育委員会

【 各種委員会・会議等 】

[ 委員会 ] 毎月1回開催：教育・褥瘡・リスク・防災・身体拘束 等

不定期開催：広報 令和3年度3回発行

[ 会議 ] 毎月1回開催：連絡会議・運営会議

[ カンファレンス ] 1回/2週開催：フロア別カンファレンス

【 令和元年度目標について達成度・反省点 】

栄養

令和3年度目標	振り返り
<p>栄養</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者サービスへの質の向上を目指して、2021年度介護報酬改定に伴い、下記加算を算定出来るよう、体制整備を進める</li> <li>・栄養ケアマネジメント強化加算</li> <li>・デイサービスの栄養アセスメント加算</li> <li>・デイサービスの栄養改善加算</li> <li>・在宅への居宅管理指導（食事）についての取り組み等</li> </ul> <p>上記以外にも今年度も継続して、口から食べることへの取り組みや、経口摂取維持の取り組み（経口維持加算、経口移行加算）を引き続き行</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度より新規に算定開始した加算</li> <li>・デイサービスの口腔・栄養スクリーニング加算</li> <li>・デイサービスの栄養アセスメント加算</li> <li>・算定対象者がいれば算定可能な加算</li> <li>・デイサービスの栄養改善加算</li> <li>・人員基準の問題があり算定できなかった加算</li> <li>・栄養ケアマネジメント強化加算</li> <li>・上記以外に経口維持加算、経口移行加算については、ケアプラン更新者全員に嚥下状態のスクリーニングを開始し、算定者の増加へ繋げた</li> <li>・引き続き実施</li> </ul>

	<p>なっていく。また、栄養ケアマネジメントが減算とならないよう、引き続き、栄養ケアマネジメント業務を行なう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看取り期の対応として、新たな食種を設けて、柔軟な対応が出来るようにする</li> <li>・褥瘡の対応として、積極的な栄養介入が出来るような取り組みをしていく</li> </ul>	<p>看取り期の対応として、新たな食種を設けて、柔軟な対応が出来るようにする。</p> <p>褥瘡の対応として、積極的な栄養介入が出来るような取り組みをしていく</p>
食 事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の食事管理（食事箋管理、食事変更、食事形態、食事量の調整等）</li> <li>・食事イベントの企画、実施（年 24 回）</li> <li>・おやつレクリエーションの企画及び実施（毎月）</li> <li>・調理室の食中毒予防と衛生管理の為の改善策の提案</li> </ul>	<p>利用者の食事については、状態に合わせた適切な食事形態の食事を提供した。食事イベントについても年間 24 回以上実施しました。おやつレクリエーションについても毎月実施しました。ショートステイにて、新たに調理レクとしてパン作成（あんぱん、クリームパン）を利用者と一緒に行ないました。今後も感染状況を確認しながら実施していきます</p>

## 介護

令和 3 年度目標	振り返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 手書きの記録から ICT を活用したケアの周知</li> <li>② 感染症対策に力を入れ、対応できる力を身につける</li> <li>③ 入居者の楽しみを増やす活動を試みていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 少しずつ見聞録に慣れていけるようになったが、3 月からタブレットの導入を予定している為、3 月から活用できるように準備を行っていく</li> <li>② 感染対策を講じて、感染者を出すことなくできていると思う。ただ、感染者が出た時の想定に関しては、まだまだ訓練が必要と思われる。定期的に訓練を行っていく必要性を感じる</li> </ul> <p>感染対策をしている中でも月毎のイベント、おやつレクの実施を行うことができたが、日々のレクリエーションに関しては、職員が少ない中で入浴介助を優先させていることもあり、あまり実施ができなかった。</p>

## 看護

令和 3 年度目標	振り返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員と協働し、入居者が安楽に過ごしていただけるよう力を尽くす</li> <li>・入居者の体調不良時や突発的な急変に対し、協力医療機関との連携を図り、迅速な対応をする</li> <li>・看取り移行期は入居者と家族の希望に沿いながら、できるだけ苦痛がないように過ごしてもらう</li> </ul>	<p>入居者の精神不安定の面では、入居者が穏やかに暮らすことができるよう往診医に相談し、適切な薬の処方や精神科への受診等を行った。介護職員と情報共有を行い、介護する上での困りごとにも耳を傾けて対応できたと思う。</p> <p>入居者の体調不良時、転倒転落等での受傷に対し、にいほりクリニックに報告と相談、指示を受けて協力医療機関への受診や救急搬送に繋ぐことができた。</p> <p>終末期では、往診医から家族に病状説明が行われ、病院での治療や施設での看取り介護など、家族の希望に寄り添い対応をすることができたと思われる。施設での看取りに関しては、苦痛を伴うような医療行為はせず、安楽に配慮した対応</p>

	<p>を行った。</p> <p>看護師の日勤人数が少ないため2フロアを担当することが多く、業務をこなすのに精いっぱいであった。</p> <p>1フロアに一人の看護師が担当であれば、入居者の整容含め介護職員ができないことの協力を実施することができたのではないかと思います。</p>
--	---

## 生活相談員

令和3年度目標	振り返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様の状況や状態を踏まえながら、多様化する家族のニーズに対応出来る ように各専門職と連携を取りながら円滑に援助できるように繋げていく</li> <li>・利用者様、ご家族様及び各部署とコミュニケーションを図り細かなことでも相談しあえるような環境を作る</li> <li>・4月の法改正で料金に変更となるため、利用者様やご家族様へ説明できるように内容を把握し理解を深めていく</li> <li>・ショートステイの稼働率が低下している現状があるため、営業活動等に力を入れていく</li> <li>・措置入所の受け入れを円滑に進めるため、他部署への報告相談を細目に行う</li> </ul>	<p>職員の入退職や病欠などで他部署の応援を借りながらの一年間であった。特にケアマネの方々には迷惑をかけてしまったことも多く、ケアマネ業務に支障が出てしまう原因にもなった。</p> <p>法改正でのご家族への説明については、書面での対応で行ったが質疑応答は電話にて説明し不安なくサインして頂くことが出来た。</p> <p>ショートステイの稼働率は11月から80%台を保っている。他事業所のコロナの発生により事業ストップするところもあり、相談件数が増えた。1回限りではなく今後継続して利用して頂けるか今後の課題。</p>

## ケアマネージャー

令和3年度目標	振り返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度介護報酬改定に向けて、改定内容を理解し体制を整備する</li> <li>・介護ソフト「福祉見聞録」について積極的に学び、介護報酬改定後の新様式変更後も対応できるよう努める</li> <li>・介護報酬改定後、介護支援専門員のマニュアルの見直しを行い、改定後の内容に即したマニュアルへと修正していく</li> <li>・利用者様やご家族様とのコミュニケーションを深め、信頼関係を築いていく</li> <li>・多職種との連携(報告連絡相談)を取り、共通認識のもとケアプランを作成する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度介護保険報酬改定/内容の理解について資料を参考に理解を深めることができた。</li> <li>・介護ソフト「福祉見聞録」について、導入開始が2月であったことから、未だ新様式について学習不足となっている。来年度に向けて他業種と連携し、スムーズに業務が遂行できるよう積極的に理解を深めていく。</li> <li>・マニュアル修正について、現時点で修正が済んでいない。新年度までには仕上げていく。</li> <li>・コロナ禍ではあったが、ご家族様には電話連絡等積極的に行い信頼関係を築いていくことができたと考える。ご入居様については、問題の上がった方については都度の対応を行うことができたが、それ以外の方について訪室が少なく信頼関係構築とまでは果たせなかった。</li> <li>・他業種との連携を取りケアプラン作成することができたと考える。しかしケアプランのサービス内容が実際にどこまで反映されているのか確認作業が不足しており、把握できていないことが反省点に挙げられる。</li> </ul>

## 都市型軽費

令和3年度目標	振り返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に初心を忘れず、知識・技術の向上に努める</li> <li>・常に優しさを忘れず、相手の立場に立って考え行動する</li> <li>・常に整理整頓に努め、環境の美化に努める</li> <li>・退去者が発生しても稼働率が極力低下しないよう努力していく</li> <li>・レクリエーションの内容の充実を図る</li> <li>・職員間の情報共有及び伝達を確実にする</li> <li>・職員間の接遇について改善を図る</li> <li>・感染症の予防に努め、消毒及び換気を徹底する</li> <li>・入居者や職員間同士での言葉遣いについて改善をする</li> </ul>	<p>全体的に概ね目標は達成できた。</p> <p>感染予防のため、入居者には不要不急の外出を避けてもらう状況が続いている。フロア内での体操やレクを提供できるように努めた。</p>

## 託児所

令和3年度目標	振り返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士の健康第一を目標に自己管理の徹底をはかり、心身ともに健康で過ごせるよう協力しあい努力していく。</li> <li>・子どもと保護者に寄り添い、家庭以外の生活の場をより充実していけるよう、子どもへの配慮・安全を最優先に取り組みコミュニケーションをはかる。</li> <li>・0歳児から5歳児の乳幼児異年齢保育の工夫や、引き続き感染予防対策の徹底と保育の質をあげて、子どもとともに成長していく。</li> </ul>	<p>長く続くコロナ渦で感染防止対策での保育を引き続き、散歩や戸外遊びも減すかわりに園庭で遊び、子ども達の体調管理や室内での保育を工夫しながらした。</p> <p>室内でもリズム体操やリトミックを多く取り入れ、工作、お絵描きぬりえ、粘土や季節の行事の製作活動も頻繁に行った。子どもとのコミュニケーションも言葉かけを工夫し、密にならないようにしながら、不安を取り除けるよう関わった。</p> <p>保育士がマスクをして保育するため、声の強弱をつけたり手振りを大きくしたり眼での表情を工夫しながら子供に伝えていくようにした。</p> <p>昨年度と違い子どもが体調を崩すことが多く見られ、日頃の体調変化に留意し体調が悪いと判断した場合は保護者に伝え、素早く体調を整えられるよう働きかけた。保育士自身も体調管理により一層力を入れて取り組み、健康に過ごせた。</p>

## デイサービス

令和3年度目標	振り返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月からの介護報酬改定に伴い、システム使用方法に変更が生じる為、早期に職員間への教育指導および周知、実施できるよう環境を整える</li> <li>・感染対策の継続と、利用者様、職員の体調管理を継続し、観察する。また利用者が元気にデイサービスに通えるように状態把握し支援していく</li> <li>・新型コロナウイルスの状況にもよるが、散歩などの外</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム改定に伴い、指導と周知に努め、報告時にミスのないようにダブルチェックをした。</li> <li>・新型コロナウイルス陽性者が利用者や職員ともに数名発生した。判明した際に接触者の確認・情報収集をし施設長や副施設長への判断を仰いだ。接触した他利用者や職員へ必要に応じてPCR検査、また抗原検査を実施した。</li> </ul> <p>デイ内に感染を持ち込まないことを徹底し、利用者や家</p>

<p>出、お祭り等、地域の方との交流計画作成実施に繋がっていけるように検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔環境、栄養、認知症についての勉強会を実施し、職員のスキルアップ、向上に繋げていく</li> </ul>	<p>族の体調管理の把握を徹底し、ケアマネや他事業者との連携に努めた。</p> <p>また、換気・消毒を徹底した。忘れのないようにチェック表を用いた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度も新型コロナウイルスの感染は拡大しており外出や行事の中止をせざるを得なかった。</li> </ul> <p>規模の縮小や内容を検討し、デイ内で実施できる行事は実施でき、利用者を楽しんでいただくことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に勉強会を開催、個人のスキルアップをすすめた。</li> </ul>
--	--

### 機能訓練

令和3年度目標	振り返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者のポジショニング評価をし、拘縮予防・褥瘡予防に努める</li> <li>・入居者の身体機能面の維持を目的とした機能訓練の充実を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護、介護と連携し行うことができた。今後も継続し連携して予防に努めたい</li> <li>・他職種と情報共有しながら入居者の機能面での維持に取り組むことが出来た</li> </ul>

### 事務部

令和3年度目標	振り返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務部内の情報共有をしっかりと行い、各部署との連携がスムーズにいくよう努める</li> <li>・介護報酬改定に伴い、新設加算の取得や現行加算見直しのため比較検討を行い、増収を目指す</li> <li>・限度額認定証のご家族への更新支援強化、手続き遅れによるトラブルを減らすよう努める</li> <li>・物品管理において、各部署から情報収集を行い、使用物品の把握に努める（適切な定数確保、使用頻度や価格の変動予測）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務部内での情報共有に至らない部分もあり、担当が休みだと後日になってしまうケースが見受けられた。</li> <li>・介護報酬の解釈に誤りがないか、日々新しい情報を確認する事により問題なく請求を行うことができた。</li> <li>・早期に更新案内を行うことができた。段階毎の説明も行ったためトラブルが発生することなく円滑に進められた。</li> <li>・コロナが発生した場合や災害が発生した場合を想定し、情報収集の上必要な物品と定数を確保することができたが、情報集だけでなく事務サイド側からも商品提案できるよう努めていきたい。</li> </ul>

### 各種委員会年間報告

委員会名	報告
教育	<p>感染対策の為、防災訓練以外は書面にて実施しました。</p> <p>アンケートから感染関係の勉強会の需要が高く、感染勉強会にてコロナウイルスについて現時点での情報を追記して貰いました。またガウンテクニックの周知も熱発者を陰圧室で隔離対応する際、役立てることができました。書面実施の為、職員のシフトに合わせて内容を伝えられるメリットがある反面、意見や質問の回答に時間差が出てしまいました。集計後、早めの対応を心掛けます。勉強会年間スケジュールについて、今年度は変更点ありませんでしたが年間目標の「現場に活用できる内容の勉強会を目標にする」を踏まえてその都度、必要な勉強会を実施していきます。勉強会はスケジュールと準備の都合から月2つが限界だと感じました。毎月3つ4つの勉強会を実施出来れば職員から</p>

	の需要にも答えやすいですがある程度厳選する事も必要な状況です。
接遇	フロアでの言葉遣い実態調査では、職員のストレス値が上がるタイミングで乱暴な言葉や声を荒げる様子が見られるとのこと。入居者や利用者を愛称で呼ぶことが問題になったと答えたフロアもあった。つめのチェックに関しては良くできていた。チェックすることで改善した報告もあった。整理整頓については出来ていないところが大半であった。目標の掲示については肯定的な意見が多くあり、解りやすかったとの意見であった
感染	コロナ感染者は職員で数名発生したが、蔓延せず抑えられたが今後も継続した感染予防の啓蒙、体調管理の重要性についての指導を継続していきたい。また感染対策のガウンテクニックについては定期的な指導を行い、誰もが対応できるようなレベルに至る様指導・研修を継続することが大切。コロナに限らず、インフルエンザやノロウイルス感染症などの感染症を発生させていない事は、取り組んでいる手指消毒や日々の換気・消毒が大きな予防になっている事は全ての職員の方々の努力の結果と思う。来年度も感染予防に努め、職員研修をさらに充実させていきたいと考えている。
入浴	課題はだいたい出来ている。出来なかった課題は、①イベント湯の継続は出来たものの、その他の「入浴時間が楽しくなるために」が出来なかった。②年に2回予定していた大掃除が1回だけになってしまった。③月末の業者の清掃チェックを行った際、排水口に毛など溜まっていなかったが半分位チェック報告がなされなかった。働く皆が働きやすいように、また利用者にとって入浴時間を楽しみに思ってもらえるよう活動できたことは良かったが、果たせなかった課題があることを残念に思う。今年度もコロナ禍の1年であった。それは入浴関係にも影響しているが、職員皆の頑張り(無理はせず)や工夫で今日に至っている。
排泄	(1) 看護の人員の関係もあり、今年度は委員会への参加が難しく共同する事が難しかった。次年度も継続して看護を委員会にいれる場合は日程調整、どのようにすれば参加できるのかしっかりと相談していく必要性を感じる。 (2) 陰部洗浄など清潔保持についての知識、手技の確認を行っていく。⇒勉強会等を通じて(資料研修)開催を行った。 (3) 本来であれば業者を招き介入時間、適正なパット使用についての知識を勉強会などを通じてレクチャーしていく予定だったがコロナ禍のため開催できず、BCPマニュアルを立てていく過程でいくつかのフロアは介入時間、パットの検討を行い1日/6回〜7回のオムツ交換から1日/3〜4回へと変更が可能になったフロアもあった。 (4) 加算関係について 施設としての加算算定の骨組み作りが出来ず、委員会内だけでの加算についての話し合いが難しかった。3カ月に1度の加算の確認等の実施は行ったが、中身の排泄支援の計画書等の話し合いが出来なかった。⇒今後も排泄加算を算定していくにあたり次年度は他部署も交えて検討していく必要があると感じる。また排泄委員のメンバー内での知識不足もあり、加算に関しての知識の向上を全体的に行う必要がある。
栄養	栄養委員からイベントの企画案があまり出ていなかった、利用者からの意見を吸い上げ、次年度の取り組み課題とする。キッチン周辺の衛生管理は、一部のフロアを除き概ね清潔に保つことが出来ている。引き続き、委員会でのラウンドを行ない、実施状況の確認、改善を行なっていく。(気になった時にも随時片付けをしていたフロアもある)キッチン用品、特に調理ハサミの劣化が見られているので、補充や交換を行なっていく。食事情報の共有として、一覧表を用いて確認を行なった(おやつについても見直しをしていく)自助具、介助皿の充実が図れていなかったもので、使いやすい自助食器などを今後提案していく 総評:職員からのメニューの提案はあまり出来ていなかったが、季節感のあるイベント食は概ね提供出来ていた。おやつレクも各ユニットにて実施出来ていた。引き続き、利用者が食べたいおやつを企



	画立案していく。ユニットキッチン周辺の衛生管理が概ね清潔に保つことが出来ていた。今後も良好な状態が維持できるよう取り組んでいく
レク	コロナ禍の為、実施するレクはとでも限られたがその中でも毎月何かを行うことはできていた。今後もまだ同様の事態は続くの為、今まで行ったことの実験を活かしてできたらと思う。各委員への伝達がうまくいっている時と伝わっていない時があった。もう少し意見を出し合い各々でしっかりレクに参加する環境になればよかった。人手が足りず、行えないことが多々あった。委員会だけでも委任が増える事もあった。他部署と協力したりできる事がまだあったように思える。
褥瘡	排泄物による皮膚の湿潤から皮膚の発赤はみられたが、医師による診察で外用薬が処方され、軟膏塗布後、改善した。尿や便などの排泄物に対し、石鹸による洗浄がしっかりと行われたことで爛れ等の皮膚トラブルはなし。おむつ着用での搔痒感から掻き傷ができた時には交換の回数を増やしたり、医師の診察でアレルギー薬が処方されたことで悪化に繋がることはなかった。 入院中に踵に褥瘡が発生し持ち込みで帰苑した入居者については、ベッド上や車椅子上でのポジショニングをPTより指導される。皮膚科往診での適切な処置方法で1カ月位で治癒となった。毎月実施している体重測定と健康診断での採血で栄養状態を知ることができている。勉強会から褥瘡予防に対する認識や、個々の取り組みなども確認することができたため、今後も褥瘡を発生させない取り組みに力をいれていく。
防災	緊急時の連絡網としてLINEを活用し、周知が出来た。災害以外にも施設からの連絡事項（PCR検査の報告など）に活用出来た。災害発生時の訓練はしているものの、パートや派遣職員など動けないと思うので、来年度は実践訓練の回数を増やして全職員が必ず参加し、身体で覚えていけたらよいと思います。多くの職員が防災訓練に参加出来る環境は、伝達訓練を行なうことで意識付けが出来た。全職員対象に水害を想定し、止水板の設置訓練を行なった。災害が起きた時に役割に応じた行動が出来るかまでは、繰り返しのシミュレーションが必要。コロナもあり入居者参加型の訓練の実施は難しかった。施設内の訓練が多くなった。 総評：各部署の防災委員が、部署内の職員に周知や伝達訓練を行なったが、繰り返しの指導がないと実際の災害発生時は動けないと思う。次年度は、事前予告なしの訓練を行ない、実践力を養える環境を整えていく。パートや派遣職員も多いので、アクションカード等を活用し周知や訓練を行ない啓発活動に努めていく。
リスク	服薬介助の方法を令和3年8月から変更し、薬の事故は減った。また、誤薬することによるリスクをリスク新聞に載せたことにより、薬の事故の怖さを認識し、減ったと分析する。今後も継続し、薬の事故が起きないように発信していく。 分析では、記録方法が手書きからPCに変更になるに伴い、ヒヤリハットも手書きからPCに移行した。結果、前年度よりヒヤリハットが激減し、事故の分析にいたらなかった。次年度は、ヒヤリハットの件数を上げ、大きな事故を防ぐ取り組みをしていく。
高齢者虐待防止	身体拘束の理解を深める為、年に3回資料配布とアンケートを実施した。アンケートには、虐待にあたる行為がこんなにも広いのかという声も聞かれた。まだまだ、知識を深めていく必要がある。高齢者虐待に対しては、高齢者に対する不適切なケアをなくすことが必要であり、年2回虐待の芽チェックリストを職員対象で行った。施設の現状を踏まえ、定期的に見直していく必要がある。

## 令和3年4月～令和4年3月【防災訓練実施報告】

### ① 災発生時における初期消火訓練

実施日時：令和3年5月20日（木）17時00分～18時00分

内 容：火災発生時における初期消火訓練（水消火器（実放水）、まちかど防災車使用）を

予定していたが、コロナの感染拡大により中止、代替訓練として  
災害連絡訓練（LINE オープントークを使用し、被害状況の伝達、  
職員の安否確認等を行なった）

参加人数：全職員対象

- ② 夜間帯地震発生時における被害報告及び伝達訓練と水害発生時の垂直避難誘導訓練  
実施日時：令和3年8月5日（木）11時00分～11時30分  
参加人数：11名
- ③ 避難確保計画に基づく水害発災想定訓練（台風接近中に巨大地震が発生した時の複合訓練）  
内 容：地震発生時における施設内での対応訓練及び河川氾濫による止水板の設置訓練  
実施日時：令和3年10月28日（木）14時00分～15時00分  
参加人数：24名
- ④ 感染症発生時における地震発生及び津波警報発令による垂直避難、停電も発生したと想定した複合災害でのBCP図上訓練（発災から3日間）  
実施日時：令和4年3月24日（木）14時00分～15時00分  
参加人数：10名

※今年度は複合災害が発生した時の訓練を中心に感染拡大の状況下でも対応出来るように訓練を実施しました。次年度は実践力を養うため、ブラインド訓練を予定しています。

## 5. 各種イベント

令和3年4月～令和4年3月実施 食事イベント

### 【イベントメニュー】

4月	行楽弁当（桜ご飯、春野菜の天ぷら、とろろ蒸し、お浸し、いちご等） 春の味覚（筍ごはん、真鯛の塩焼き、カニ茶わん蒸し、菜の花辛子和え等）
5月	初夏の味覚御膳（枝豆と新生姜の混ぜご飯、鯉のたたき、新じゃがの煮物等） リクエストメニュー（担々麺、エビ焼売、ナムル、杏仁豆腐）
6月	リクエストメニュー 古川パンまつり（パン10種類、サーモンシチュー等） スタミナメニュー（サイコロステーキ、ほうれん草ソテー、コールスローサラダ）
7月	七夕イベント（七夕そうめん、エビとそら豆のかき揚げ、浅漬け、スイカ） 土用丑の日（うなぎちらし寿司、青菜浸し、浅漬け、フルーツ）
8月	涼麺イベント（冷やし中華、春巻き、モロヘイヤのお浸し、マンゴープリン） 涼麺イベント（冷麦、天ぷら、卵豆腐カニあんかけ、ぶどうゼリー）
9月	長寿お祝い膳（ちらし寿司（桶盛）、天ぷら、茶わん蒸し、炊き合わせ等） 秋の味覚（キノコご飯、秋刀魚塩焼き、茄子田楽、和え物、栗の水ようかん等）
10月	秋の味覚（栗ご飯、秋野菜の天ぷら、青菜の煮浸し、胡麻豆腐等） 秋祭り（にぎり寿司（桶盛）、サイコロステーキ、茶碗蒸し、小鉢、デザート等）
11月	冬の味覚（バラちらし寿司、蟹あんかけ、くるみ味噌和え、栗ようかん、清汁） 冬の味覚（かつおたたき、秋ナスの揚げ浸し、タラモサラダ、ほうじ茶プリン等）

12月	クリスマス（海老ピラフ、ローストチキン、ミモザサラダ、チャウダースープ等） 年越しそば（温そば、天ぷら盛り合わせ、大根の柚子みそかけ、抹茶ババロア等）
1月	元旦（おせち盛り、刺身盛り合わせ、炊き合わせ、和え物、みかん等） 鏡開き（ちらし寿司、茶碗蒸し、あえ物、もち風のデザート等）
2月	節分（太巻きいなり寿司、ブリの照り焼き、五目煮豆、梅ゼリー、清汁） リクエストメニュー（ちゃんぽん、焼き餃子、ナムル、杏仁豆腐 等）
3月	ひな祭り（桜ちらし寿司、天ぷら、菜の花と長芋和え、桜ようかん、清汁等） 寿司イベント（ネギトロ丼、蕪の柚子あん、水菜とエビのサラダ、抹茶プリン等）

【月替わり特別メニュー：デイサービス】

4月	特製中華弁当
5月	大海老のフライ タルタルソース添え
6月	季節の天ぷら盛り合わせ
7月	うなぎ蒲焼
8月	蟹肉入り茶碗蒸し
9月	サイコロステーキ
10月	秋野菜の天ぷら
11月	かつおたたき
12月	洋食弁当
1月	お刺身盛り合わせ
2月	カニ甲羅グラタン
3月	ローストビーフ

【おやつレク：特養】

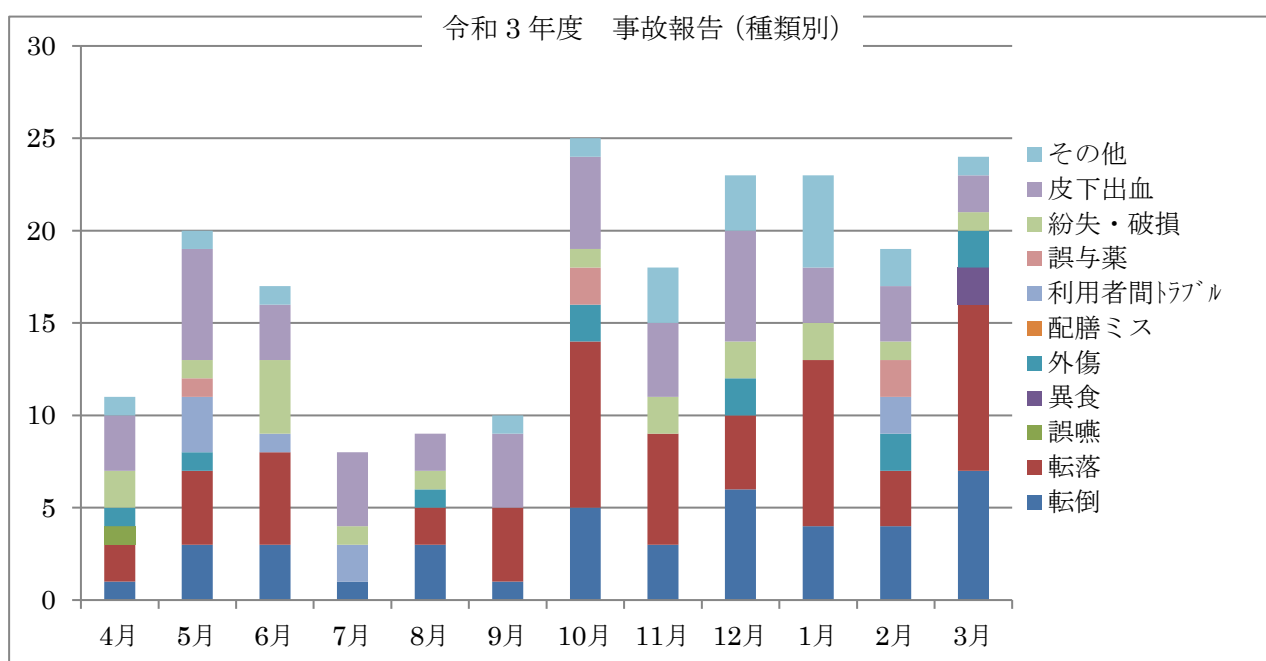
4月	さくら餅作成	10月	フルーツバイキング
5月	フレンチトースト作成	11月	ソフトクッキー作成
6月	ベビーカステラ作成	12月	プリンアラモード作成
7月	アイスクリームトッピング	1月	甘酒と塩昆布
8月	かき氷作成	2月	お汁粉作成
9月	和菓子バイキング	3月	桜もち作成

【おやつレク：デイサービス】

4月	さくらホットケーキ作成	10月	お好み焼き
5月	フレンチトースト作成	11月	ソフトクッキー作成
6月	ベビーカステラ作成	12月	ケーキセレクト

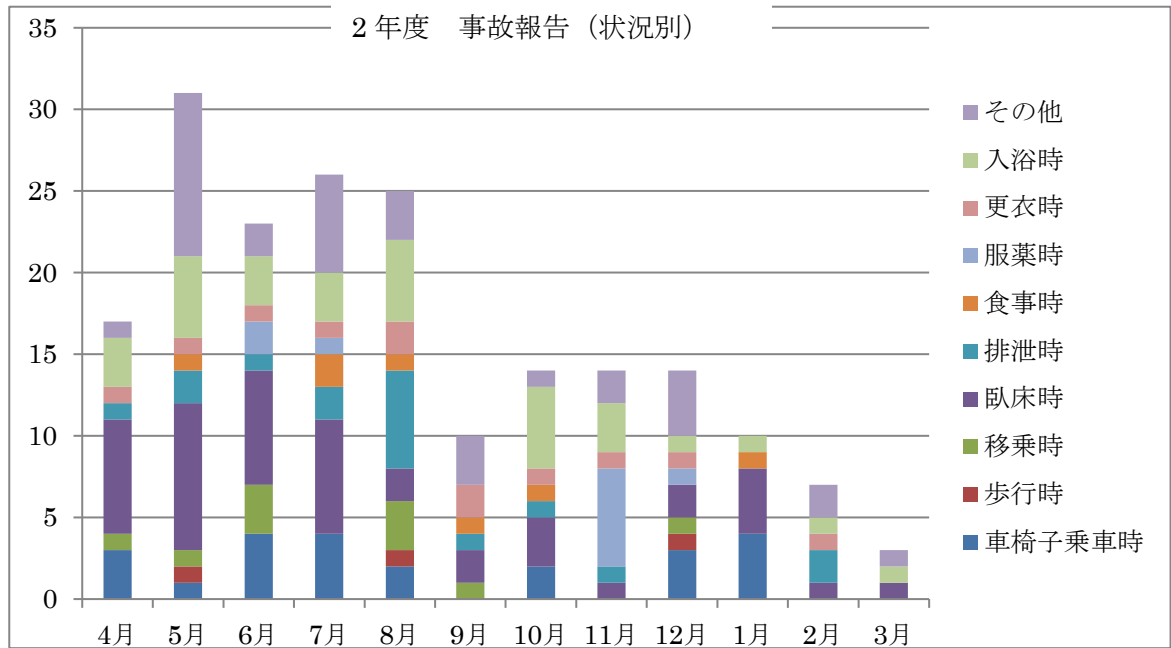


令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	%
転倒	1	3	3	1	3	1	5	3	6	4	4	7	41	19.8
転落	2	4	5	0	2	4	9	6	4	9	3	9	57	27.5
誤嚥	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.5
異食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1.0
外傷	1	1	0	0	1	0	2	0	2	0	2	2	11	5.3
配膳ミス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者間トラブル	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	8	3.9
誤与薬	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	5	2.4
紛失・破損	2	1	4	1	1	0	1	2	2	2	1	1	18	8.7
皮下出血	3	6	3	4	2	4	5	4	6	3	3	2	45	21.7
その他	1	1	1	0	0	1	1	3	3	5	2	1	19	9.5
合計	11	21	17	8	9	10	25	18	23	23	19	24	207	100

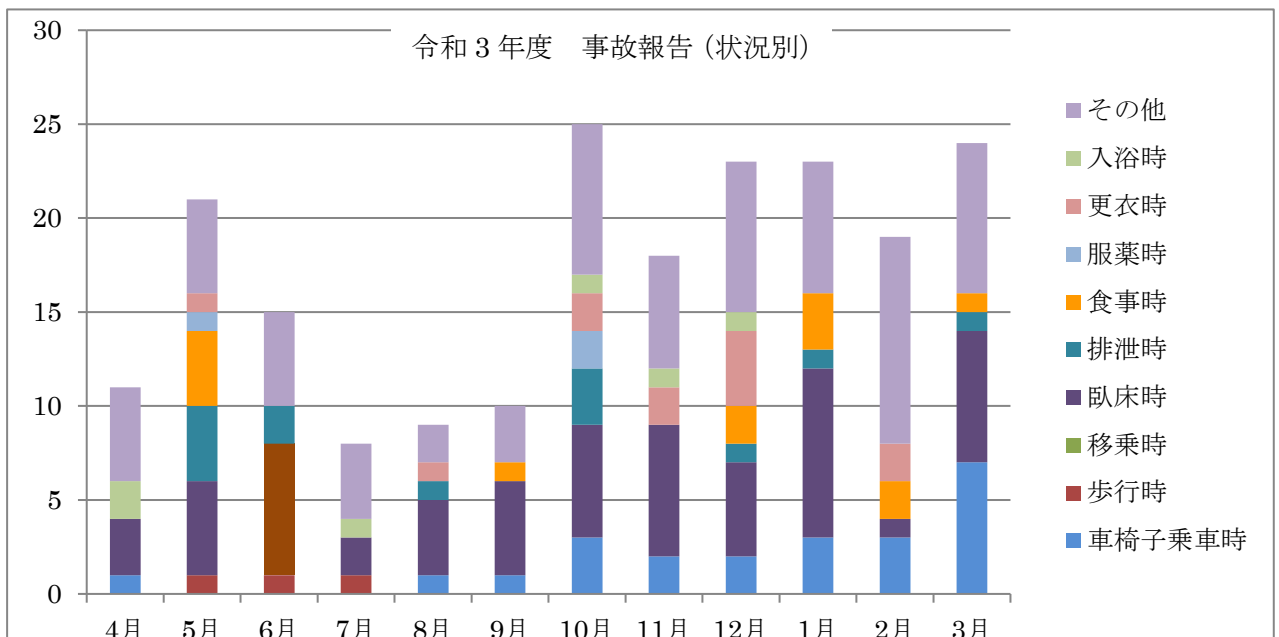


<状況別>

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	%
車椅子乗車時	3	1	4	4	2	0	2	0	3	4	0	0	23	11.8
歩行時	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	3	1.5
移乗時	1	1	3	0	3	1	0	0	1	0	0	0	10	5.2
臥床時	7	9	7	7	2	2	3	1	2	4	1	1	46	23.7
排泄時	1	2	1	2	6	1	1	1	0	0	2	0	17	8.8
食事時	0	1	0	2	1	1	1	0	0	1	0	0	7	3.6
服薬時	0	0	2	1	0	0	0	6	1	0	0	0	10	5.2
更衣時	1	1	1	1	2	2	1	1	1	0	1	0	12	6.2
入浴時	3	5	3	3	5	0	5	3	1	1	1	1	31	16.0
その他	1	10	2	6	3	3	1	2	4	0	2	1	35	18.0
合計	17	31	23	26	25	10	14	14	14	10	7	3	194	100



令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	%
車椅子乗車時	1	0	0	0	1	1	3	2	2	3	3	7	23	11.2
歩行時	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1.5
移乗時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臥床時	3	5	7	2	4	5	6	7	5	9	1	7	61	29.6
排泄時	0	4	2	0	1	0	3	0	1	1	0	1	13	6.3
食事時	0	4	0	0	0	1	0	0	2	3	2	1	13	6.3
服薬時	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	1.5
更衣時	0	1	0	0	1	0	2	2	4	0	2	0	12	5.8
入浴時	2	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	6	2.9
その他	5	5	5	4	2	3	8	6	8	7	11	8	72	35.0
合計														



## 8. 苦情及び公表

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
総数 0件	家族		【事実確認】

## 9. 地域交流活動

新型コロナウイルスの流行により、施設内での面会対応を中止しているため未実施。  
次回開催日は未定、新型コロナウイルスの収束状況により今後の日程を調整。